

平成 29 年 5 月 1 日

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会
競技委員会

第 31 回全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権大会の上位者に
全日本大会ジュニア選手権クラスの出場資格を付与する件

昭和 62 年（1987 年）に第 1 回大会を開催した全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権（インターハイ）は、今年で 31 回目を数えます。本大会は、平成 28 年（2016 年）から JOA が後援する競技会となっています。

JOA では高校生・中学生におけるオリエンテーリングの普及および競技力の向上に力を入れており、その一環として、平成 28 年の第 30 回インターハイの個人戦の上位選手にジュニア日本選手権の出場資格を付与するという特例を設けました。

平成 29 年（2017 年）9 月 16 日～18 日に開催予定の第 31 回インターハイの個人戦でも同様の特例を設けます。詳細は以下の通りとします。

1. ME クラスで上位 3 位以内の者に、平成 29 年度全日本大会（ロングおよびミドル）の M20E クラス出場資格を与える。
2. WE クラスで上位 3 位以内の者に、平成 29 年度全日本大会（ロングおよびミドル）の W20E クラス出場資格を与える。

本年度の全日本大会の開催予定

- ミドル 平成 29 年 10 月 1 日 三重県
- ロング 平成 30 年 6 月 17 日 岐阜県

今回の特例の対象となるのは、16 歳以上 20 歳未満（平成 30 年 3 月末時点）の者とします。来年度の全日本ミドル大会の出場の際に、公認大会エリートクラス出場資格規則 1.2 項 M/W20E (3) は適用されません。

全日本ミドルの申込締切はインターハイ開催日より早くなる見通しのため、申込締切までに A クラスにエントリーして、上記の出場資格を取得した者を、M/W20E へクラス変更するという手順で対応します。詳細は全日本ミドルの大会要項に掲載します。

以上